

令和3年度取組状況

ものづくり工学科 医療福祉工学コース 准教授 杉本 聖一

取組状況	
教育	<p>1. Google Classroomを活用したハイブリッド型授業の展開 今年度は対面式、遠隔授業のどちらにも対応できるように、課題提出の管理や授業資料、模範解答の配布等でclassroomを活用した。さらに授業中の解説部分を録画しておき、動画もアップロードすることで学生が自学自習できるように工夫した。これにより、対面式、遠隔授業のどちらにも対応可能となり、シームレスに授業を実施できた。</p> <p>2. 医工連携による社会実装教育の実践 東京都立大学人間健康科学研究科の教員及び大学院生の協力のもと、専攻科EDにおいて「コロナ禍の医療現場における困りごとを解決する製品開発」を実施した。最終的に試作品の製作まで行い、作業療法士、理学療法士の先生方に評価をもらった。一部の製品については「実際に現場で試してみたい」との言葉を頂いた。</p> <p>3. 学生の学会発表 専攻科生: 2件 (国際会議での発表1件, 国内学会発表1件)</p>
研究	<p>国際会議での発表 1) Takumi Sekine, Seiichi Sugimoto, Kazuo Yagi, Satoshi Kobayashi, “Effects of new preparation method on mechanical properties of porous HA/β-TCP synthesized by HHP method”, The 6th International Conference on “Science of Technology Innovation” 2021 (22, Oct., 2021)</p> <p>国内学会発表 1) 関根たくみ, 杉本聖一, 小林訓史, 八木一夫, “HHP法を用いたHA複合型TCP骨補填材の合成とCa/P比変更による化学反応制御の試み”, 第33回バイオエンジニアリング講演会 (2021.6.26) 2) 落合龍生, 田宮高信, 宮川睦巳, 鈴木拓雄, 富田宏貴, 杉本聖一 “超弾性合金線の繰返しねじり特性の実験的検討を目的としたねじり試験機の開発” 数理科学会, 第40回数理学講演会, Web会議システムによる開催, (2021/9/25)</p>
社会貢献	